

能登半島での救護活動

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の被災地に、救護班として当血液センター供給系の職員を1名派遣しました。
現地では、1月17日(水)から5日間、輪島市内で避難所の巡回、救護所の運営等を行いました。

～ 派遣された職員のコメント～

今回、初めて災害救護活動に参加しました。
被災地ではインフラも回復しておらず、テレビで見ている以上に甚大な被害が出ていることに心が痛みました。
日本赤十字社に身を置く以上、人道支援は最大の使命と考え、少しでも復興支援に繋がることが出来るように避難所の巡回や救護所の運営業務に従事しました。今回の災害救護活動を終え、あたりまえに水道や電気が使える生活を送れていることに改めて感謝するとともに、救護活動で学んだ経験を今後の赤十字活動に活かしていきたいと思えます。



献血ing休刊のお知らせ

京都府赤十字血液センター広報紙「献血ing」は今号をもちまして、しばらく休刊させていただきます。
府内の献血に関する情報はHP・SNS(X、Instagram)で随時お知らせしますので、フォローしていただけますと幸いです！

長い間、ありがとうございました。



編集後記

1995年に起きた阪神・淡路大震災。当時、入社1年目で輸血用血液製剤の調製作業に携わっていた私は、震災が起こった当日、いつもの日常と異なり、献血会場から途切れることなく搬送されてくる献血液を前に、同期としばし絶句したことを思い出します。飽和状態は、その後もしばらく続きました。
血液製剤には有効期間がありますので、ご協力が集中すると貴重な血液を有効活用できなくなってしまいます。
血液センターでは、日頃より状況や環境に左右されない継続的な献血をお願いします。継続的な献血を促進するツールとして、献血Web会員サービス「ラブラッド」へのご登録をお勧めしています。

(愛の献血)

プレゼント企画



献血検定

次の空欄に当てはまる言葉をお答えください。

献血運搬車と血液センターは〇〇〇でやりとりをする。

正解者の中から、抽選で20名様に記念品を差し上げます。

〈応募要項〉

- クイズの答え
- 献血ingをどこで見ましたか?
- 献血ingへのご意見・ご要望
- 住所・氏名

〈宛先〉

〒612-8451
京都市伏見区
中島北ノ口町26番地
京都府赤十字血液センター
「献血ing」係

応募メ切/令和6年9月30日(月)消印有効
前号の答え/8
今号の記念品/針なしワンプッシュステープラー



●当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※プレゼント企画の応募に関する個人情報は、記念品発送の目的以外に利用することはありません。

初めての400mL献血大歓迎!

男性 17歳 女性 18歳 から



献血ing

けんけついんぐ

107
2024.3.20

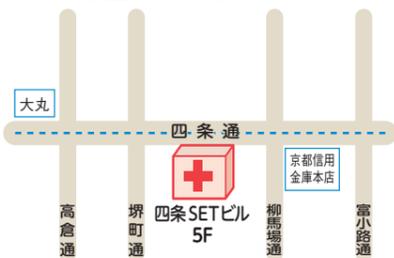
令和6年3月20日発行



特集 ● 密着! 供給係の仕事!!

献血ルーム 四条

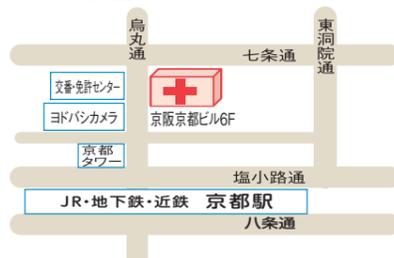
0120-640-388



献血受付 毎日 (年末年始を除く)
10:00~12:00 / 13:00~18:00 (成分献血は17:00まで)
※土日祝の成分献血は16:00まで

献血ルーム 京都駅前

0120-569-356



献血受付 毎日 (年末年始を除く)
10:00~12:00 / 13:00~18:00 (成分献血は17:00まで)
※土日祝の成分献血は16:00まで

献血ルーム 伏見大手筋

0120-731-350



献血受付 毎日 (年末年始を除く)
10:00~12:00 / 13:00~18:00 (成分献血は17:00まで)
※土日祝の成分献血は16:00まで

献血の情報や日程は、こちらからご確認いただけます。

京都献血 で 検索 <https://www.bs.jrc.or.jp/kk/kyoto/>



京都府赤十字血液センター公式アカウントのフォロー、いいね、リポスト大歓迎です!

日本赤十字社 京都府赤十字血液センター
Japanese Red Cross Society

特集!!

密着! 供給係の仕事!!



各府県の血液センターには「学術情報・供給課」という部署があり、ここでは輸血用血液製剤の保管、在庫調整、配送、輸血に関する相談対応などが行われています。今号の特集では、供給係の仕事についてご紹介します!

※以下、「輸血用血液製剤」を「血液製剤」と略します。

京都府では
1日の受注
約200件

緊急輸送は
年間
約500件

近畿ブロック血液センター



皆さまから献血いただいた血液は、こちらに運ばれ「検査」「製剤」の工程を経て、血液製剤となります。製造した血液製剤は各府県の血液センターに分配されます。

① 受注

医療機関から24時間365日、血液製剤の発注が入ります。発注は「血液製剤発注システム」で受け付けています。緊急の場合は電話で発注が入ります。



② 在庫確認・調整

Rh-などの少ない血液型の発注があった場合、近畿ブロック血液センターと調整を行い血液製剤の確保をしています。



③ 出庫準備

血液製剤は種類別に決められた温度と方法で保管しています。血液型、本数など、間違いがないよう、作業工程ごとに確認を行い、輸送容器に梱包します。



④ 配送

献血運搬車で医療機関に血液製剤を運びます。皆さまから献血いただいた血液を安全に届けることを第一に考え、患者さんの元へ届けられます。

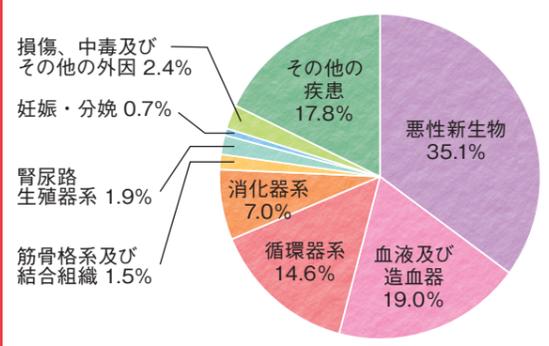


輸血を受ける患者さんの疾病

「輸血」を受けるのは大量出血をしたときをイメージする方が多いかもしれませんが、実はほとんどが病気の治療に使用されています。

うち 約35%
悪性新生物(がん)の治療に使われる。(白血病を含む)

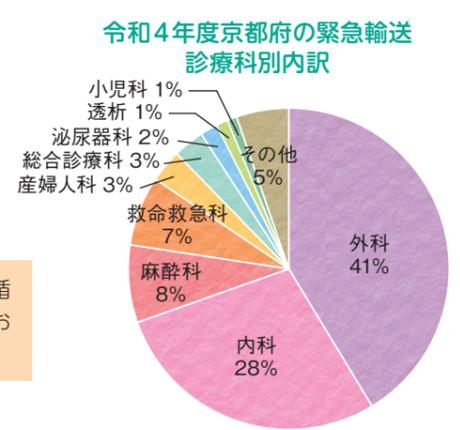
令和4年東京都保健医療局のデータ



緊急輸送とは?

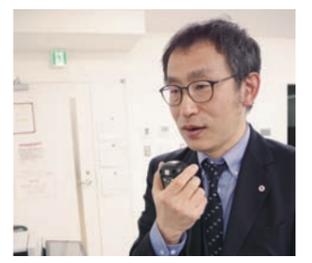
緊急手術などで急ぎの発注が入った場合、献血運搬車は救急車やパトカーと同様にサイレンを鳴らし、緊急走行をして医療機関まで血液製剤をお届けします。

外科(心臓血管・整形・脳神経等)が41%、次に内科(消化器・循環器・血液等)が28%、続いて麻酔科8%、救命救急科7%、お産の出血も一刻を争うため産婦人科が3%を占める。



学術情報・供給課長から皆さまへ

学術情報・供給課は医療機関との窓口となっています。皆さまの献血ご協力で、患者さんやご家族の方が治療だけでなく、精神的にも勇気づけられているというお話を伺うこともあります。私どもも輸血を伴う治療が円滑に進められるよう24時間体制で、医療機関へ血液製剤をお届けできるよう備えています。



供給係のアイテム紹介

ヘルメット

緊急輸送で医療機関へ血液製剤をお届けするときは、必ずヘルメットを着用します!



無線機

医療機関への配送が終わったら、血液センターに無線で配送完了の連絡を入れます!



蓄冷温剤

輸送中も製品温度を維持できるように、輸送容器の中には血液製剤といっしょに蓄冷温剤が入っています!



いつでも患者さんの元へ血液製剤をお届けできるように、供給係は24時間365日稼働しています。